

三五 恩田御霊神社蔵銅製香炉銘文（大田原市恩田）

烏山城が下境邑から沢村資重により移されたと記されている。

野州恩田社前香炉銘

那須与一、諱宗隆、姓藤、父資隆、其元出自田原藤太秀郷、（中略）今烏山城在河東下境邑、後沢村資重移城烏山云、（後略）

【補注】

この銘文は、江戸時代中期元禄六年（一六九三）二月十八日に、時の烏山城主永井直敬が那須宗隆の霊を祭る恩田御霊神社に寄進した香炉にある銘文である。